

令和５年度 主要な事業計画

事業名	説明
観光情報誌作成 市街地観光マップ作成	本市の観光スポットや交通アクセス、旬のイベント等を広く情報発信するために作成。県、市をはじめ関係機関等と連携しながら国内主要の旅行会社等への広報宣伝誌として本市観光の認知度を図ります。 また、本市へお越し戴いた観光客や滞在客に対する道標として、誘客並びに観光客の利便性向上のために、情報誌および市街地マップを作成します。 ◆市街地イラストマップの作成（年度内２回／各 30,000 部発行予定） ◆観光情報誌「アロハ通信 No. 51」（年度内 1 回／30,000 部発行予定）
指宿観光宣伝誘致促進事業 ・指宿観光国内セールス事業 （指宿市受託事業）	今年度の指宿観光国内セールス事業は、新型コロナの終息が見えない中、当観光協会委員会を活発に開催し、一早く行動に移せるよう、主要都市の旅行会社やマスコミ等の訪問を中心に情報発信を行っていく。また、社会情勢等を鑑み、近隣で最も市場が大きい福岡市内と関東・関西地区でセールス・PR 活動を計画し、動画による情報発信事業や、広告等による PR 等を実施する。 併せて、県・市等と連携してキャンペーン等、アフターコロナを見据えた観光誘致活動は、国内の観光地の地域間競争が予測されることから、本市へ引き込むため観光地の詳細な情報発信をしてまいります。併せて、これまで同様な企画とは違った、創意工夫を凝らした内容を計画し、教育旅行の受け入れ体制の強化やスポーツコミッションと連携するなど、早い段階で市担当者と、手法・手段のための協議をおこないたいと思います。 延期となっていた燃ゆる感動かごしま国体、かごしま大会への誘客にも取り組みます。
広域観光推進事業	鹿児島県の取り組んでいるサイクルツーリズムは県内の観光地を巡るコース設定が行われSDGsを取り入れた新たな観光戦略となってきたことから本市の観光地との連携を図ってまいります。特に長崎鼻、池田湖、開聞岳は重要な観光素材で、昨年完成した池田湖PAXも魅力ある資源として生まれ変わりアクティブティに飛んだ観光地の情報発信を行ってまいります。南薩をはじめ、佐多岬も整備され南大隅との広域関係を一層深める必要があります。 また、山川・根占フェリーは薩摩と大隅の掛け橋として観光客の足となり、相互交流が期待されており、一層の連携を図ってまいります。さらには、種子島・屋久島への着地型観光の拠点づくりと積極的な観光受入の体制強化を図ってまいります。
体験型観光推進事業	周遊・滞在型観光地として、いぶすき極上体験プログラムの体験内容を精査して、既存プログラムの見直しを行うことにより、様々な分野の新規体験の開発などプログラム内容を充実させ、観光客のみならず、指宿市民も含めた利用者のニーズに合ったプログラムを開発した。 〔既存の体験プログラム数〕 指宿砂むし温泉/温泉：３／ご当地グルメ：６／グルメ：３／体験：８ 合計：20

事業名	説明
観光案内事業 (観光客の受入環境整備等) 指宿市総合観光案内所 砂楽内観光案内所 指宿ビジターセンター	国内観光旅行者へのサービスはもちろん、本市を訪れる多くの外国人観光客のため、指宿市総合観光案内所をJNTO認定の外国人観光案内所として機能させると共に、外国語対応可能な案内所として、きめ細やかな訪日外国人との接客に努める。 また、市がインバウンド向けに多言語による観光案内に対応するため、観光コンシェルジュを案内所へ派遣している。 併せて、指宿駅構内にデジタルサイネージを設置することにより、アフターコロナに向けた国内観光客並びに訪日観光客へのサービス向上を図るとともに、接遇研修等及び受入環境の整備を行う。
プラットホーム推進事業 夢たまプロジェクト事業 観光列車との関連事業	観光特急列車「指宿のたまて箱」は、運行開始から、その人気は依然高いことから列車にちなんだ情報発信と、心からの「おもてなし」をJRや市、関係団体と一体となって取り組んでいく。 また、開業60周年を迎えるJR指宿枕崎線の利用促進を図る為、南薩4市で協力してJR指宿枕崎線の活性化を図り、夢たまプロジェクト等でのツアーを企画し実施する。
いぶすき菜の花マラソン大会 (実行委員会)	第41回いぶすき菜の花マラソン大会(令和6年1月14日予定) 前年度は、コロナ禍の中で3年ぶりにリアル大会を開催することが出来ました。全国より8,150名の参加申込を頂き、当日6,900名が参加しました。第41回大会は、コロナウイルス感染防止対策を行い第40回大会の反省を教訓に時代に合った新しいマラソン大会運営を目指します。
いぶすき菜の花マーチ (実行委員会)	第32回いぶすき菜の花マーチ(令和6年1月27日~28日)開催 新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、日本マーチングリーグの運営規約を遵守し計画を進めて行きます。 また、かごしま春の3大ウオーク「南さつま市(鑑真の道歩き)と霧島市(龍馬ハムウォーク)」との連携を図り、参加者の心にのこる大会を目指し、より多くの方に参加していただき、ウォーキングプラス観光の推進を図っていく。年間を通じての気軽に歩けるウォーキングコースの設定も検討して行く。
いぶすきアロハのまちづくり (実行委員会)	第20回記念大会の「いぶすきFESTIVAL」は指宿総合体育館において6月9日~11日に3日間で開催する。 コンペティション/エキジビション/街角フラ/を開催し、アロハのまちいぶすきを推進する。 また、市長によるアロハ宣言は、本年4月29日に開催し、この日から10月末までの約半年間、アロハの着用期間となる。
いぶすき菜の花大使活動	キャンペーンやセールス等に指宿の観光大使として積極的に参加し、観光宣伝及び各地との交流に努める。 また、プロサッカーチーム等の泊り合宿等における歓迎会において、いぶすき菜の花大使からの花束贈呈などを積極的におこなうことで、市内外へのPR推進を図っていく。併せて、菜の花マラソン・菜の花マーチ・フラフェスティバル等にも参加し、その宣伝と周知活動に於いて参加者増員を図る。

事業名	説明
地区別宿泊統計作成事業	各宿泊施設、南薩地域振興局及び指宿市と連携を図りつつ、より効果的な観光客誘致活動に取り組む必要があるため、その根拠資料として月別の宿泊者数等の統計資料を作成し、取り纏め、理事会や関係者にフィードバック、或いは、HPでの公開により、セールスでの戦略に利用していただくため、会員、非会員を問わず閲覧する事ができるよう務める。
プラットホーム整備促進事業 (海外誘致対策事業) (山川根占航路利用促進事業)	本年度は、韓国、香港のチャーター便の復活もあり、徐々に海外客も増えてきて要る事から、本協会との姉妹温泉都市の台湾北投温泉協会との交流も図ってまいります。併せて、県観光連盟などとコロナ収束後の今後の動向を見極めながら誘致対策に取り組んでまいりたいと思います。また、いぶすき広域観光推進協議会との連携を図り、山川・根占航路間の船を使った安定航路確保と流通経済、広域観光を目的とし、南大隅からの支援や自主事業として取り組み、誘客を図ってまいります。
セントラルパーク指宿 (指宿市指定管理事業)	指宿市における観光事業の拠点として、観光客にはビジターセンターとしての観光情報の提供を行う。また、地元市民には公園等でくつろぐ機能、温泉祭等のイベントによる会場活用を複合的に持った公園・管理棟としての運営になるよう進めてまいります。
指宿温泉祭 (実行委員会)	今年で76回を迎える「指宿温泉祭」は、昨年度は新型コロナウイルスの影響を受けて、少し規模を縮小しての開催となったが、本年度は通常通りの開催を目指して計画を進めて行く。
環錦江湾観光連絡会議	県内の錦江湾に接している各地域の広域連携を図り、アフターコロナに向けた会議や事業に於いて更なる協力体制を構築する。 また、県の協力をいただき、各種取り組みを実施していく。
長期滞在ツアーの推進	エージェントとの連携による泊食分離型長期滞在実施において本市及び周辺観光地での魅力が検証できたことにより、時代に合った新しい観光推進やマイクロツーリズムの提案を進める。
各種行事の協賛等	いぶすきフラフェスティバル、いぶすき菜の花マラソン、いぶすき菜の花マーチ等のスポーツイベントへの負担金はもとより、指宿温泉祭、いぶすき産業まつりなどの行事への協賛を行い、指宿市への誘客を積極的に行う。
諸事業及び諸団体への 助成及び連帯活動 (地域内の環境美化に対する助成事業)	指宿観光受入対策協議会や砂むし会館「砂楽」との連帯を図る。 また、指宿の玄関口ともいえる指宿駅に乗降する観光客、市民のために、駅構内、駅トイレ、駅周辺の美化清掃に努め、「駅を明るくする会」や、年2回クリーン指宿に於いて、市民に協力を呼びかけ、指宿市内の清掃美化に努める。